

学研フードテック共創プラットフォーム内の 小グループ活動の募集について

令和6年9月

「食」×「先進テクノロジー」である「フードテック」により世界的な食に係る課題解決への貢献を目指して、学研フードテック共創プラットフォーム（以下「PF」）の具体的な活動を推進するために、PF内で形成される小グループ活動を募集します。

1 募集する取組

- ① 国・自治体・民間等の資金活用を目指した共同の取組
- ② けいはんな学研都市で開催される「けいはんな万博 2025」等への参加や準備を行うとする共同の取組

【例示】

- ・発酵技術を活用したスタートアップ検討や準備の取組
- ・持続可能な食料供給のための植物由来食品開発やフードロス対策の取組
- ・企業が大学の研究成果（シーズ）を活用して生産したコラボ製品の企画展示やバージョンアップするための取組

2 PF事務局の役割（令和6年度）

（1）相談対応

OPF事務局職員が活動に随伴します。

○必要に応じて、

- ・学研推進機構内のアドバイザーやコーディネーター等が支援します。
- ・共同の取組を行うパートナーや資金を提供（補助金、交付金、基金等）する関係機関を紹介します。

（2）共同の取組を行うための活動経費

○1つの取組に対して概ね10万円を限度に事務局が負担します。

○使途の例は次のとおりです。※公的資金を活用するために一定の制約はあります。

- ・グループで協議するために要する経費（会議費、旅費、謝金等）
- ・取組等のための原材料費（購入費、消耗品費等）
- ・情報収集や発信に要する経費（旅費、通信費、印刷製本費等） など

○今年度は予算の範囲内で令和7年3月中旬までの取組を対象とします。

（3）情報発信

OPF事務局の発信するグループメールやWebで情報発信します。

○学研機構や他の機関へ情報発信の協力を依頼します。

3 手続き

希望者(代表者)は、次の内容（様式任意）をPF事務局へ提出してください。

希望者(代表者)と面談等により事務局が負担する活動経費を決定します。

【事務局への提出内容】

- ①希望者(代表者)氏名、住所、電話番号、メールアドレス
- ②共同の取組の構成メンバー
- ③取組の概要
- ④その他（特記事項）

4 申込・問合せ先（メールでお願いします。）

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

学研フードテック共創プラットフォーム事務局 Email: foodtech-jm@kri.or.jp